

2023年1月24日

マネックスグループ環境ポリシー

環境に関する考え方

マネックスグループは、創業以来、事業設備が少なくて済む環境に優しいオンライン金融事業を主に推進してきました。その考え方を明文化するべく、2021年6月に全取締役の合意により定められた「MONEX サステナビリティ・ステートメント」において、環境および社会のサステナビリティ（持続可能性）に貢献することと、事業における環境負荷の抑制を宣言しています。

私たちは社会の公器として限りある環境資源を次世代に継承していく義務を果たすだけでなく、主要事業である金融関連事業において、環境問題（とりわけ気候変動）が金融資本市場の経済活動全般に与える影響に対応しなければなりません。

私たちは、事業活動を通じた環境問題解決を目指し、以下の環境方針に基づき、取り組んでいきます。

環境方針

1. 本業を通じ、環境問題解決に資する商品やサービスの開発*と提供に努めます。
*グローバルな再生可能エネルギーに焦点を当てる環境インパクトファンドを始めとした、ESG 金融商品全般
2. グループの事業活動で発生する温室効果ガス排出量の継続的な削減に努めます。
3. 役職員に対する環境教育とともに、お客様などステークホルダーへの、環境に関する啓発活動に取り組みます。
4. 環境に関する情報について、社会や資本市場からの期待に応えるよう、適時・適切な開示に努めます。
5. 環境問題解決を目指す上で、着実な推進のための体制を整えます。具体的には、気候変動への取り組みに関し、定期的な評価・見直しを通じた継続的な改善を取締役に報告し、取締役会の監督のもと、気候変動リスクの管理に努めます。
6. 環境関連の法令・規則を遵守し、私たち自身が定めた環境ポリシーの実行に努めます。

以上